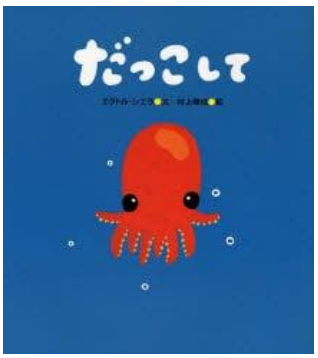
# おすすめ児童書11月

啓林堂書店　外商部
担当　蔵田・長谷川・前田・森川
Tel 0743-51-1000 / Fax 0743-53-5151
e-mail　gaisyoubu@books-keirindo.co.jp
啓林堂書店HP https://www.books-keirindo.co.jp

▽　幼稚園・保育園以上




**だっこして**　　文　エクトル・シエラ　絵　村上康成　　¥1,430

ちっちゃいたこはいつも「だっこしてだっこして」とせがみます。
おかあたこはいつもだっこしてあげられます。
だって足が8本あるから。お掃除してても洗濯してもだっこできるんです。
だからちっちゃいたこはいつも幸せです。そして、かわいいです。

ISBN　978-4-333-02279-3　　佼成出版社　：　2007年　発売

**のらねこノラ**　　作・絵　すげいずみ　　¥1,650

のらねこのノラとおばあちゃんが秋の公園のベンチで出会います。
真っ赤なセーターを着ているおばあちゃん。
何枚もセーターを着ているのでまんまるです。
おしゃべりしているとノラの爪がおばあちゃんのセーターに引っかかって・・・。
二人のあたたかな出会いは、セーターの赤や、紅葉の黄色でふんわり描かれています。

ISBN　978-4-591-18727-2　　ポプラ社　：　2025年　発売

▽　小学生以上

**あめだま**　　作　ペクヒナ　訳　長谷川義史　　¥1,650

ドンドンという男の子は、いろいろな色や形のあめだまをもらいます。
なんか見覚えのある柄のあめだま。なめるとどこかから声が・・・家のソファだ！
普段は聞こえないソファの思いが聞こえたみたい。不思議なあめだまだ。
また別のあめだまをなめると飼い犬、
別のあめだまではお父さんの思いを聞くことができました。
ドンドンはやさしくなったりうれしくなったり、あたたかな気持ちで包まれます。
こんな不思議なあめだまがあったら、どんな声が聞いてみたい？

ISBN　978-4-89309-648-7　　ブロンズ新社　：　2018年　発売

**たねはいのちのおわりとはじまり**　　著　鈴木純　　¥1,540

植物の種を追いかける写真絵本。
たんぽぽは花が咲いたあと、わたげになり、飛んでいきます。
飛んでいくのを追っていくと、やがて地面に着地。
根付くとわたげがシャキーンと立つんです。おもしろい！
ひまわりの成長の様子も追いかけます。種から芽が出てぐんぐん伸びて、
花が咲いて、枯れたら種ができます。この一連の流れが植物の命の繋がりです。
また、たくさんの種と芽生えが載っています。命の力強さがを感じます。

ISBN　978-4-89309-747-7　　ブロンズ新社　：　2025年　発売